

患者・家族様と医療との橋渡し役を養成します！

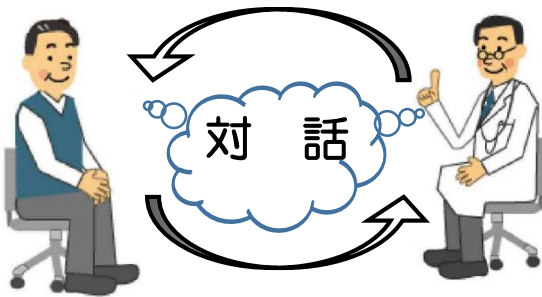
日本医療機能評価機構・日本医師会 共催
平成29年度
医療対話推進者養成セミナー
～コンフリクト・マネジメントへの
ナラティブ・アプローチ～

◎医療対話推進者養成セミナーとは…？

患者・家族と医療機関の職員の間で生じた様々な問題等について、対話を通じて協働的かつ柔軟に解決していこうとする、

『医療コンフリクト・マネジメント』

という考え方をもとに、両者の円滑な対話関係の構築に向けて、対話の橋渡し役となる『医療対話推進者』を養成するプログラムです。



※本プログラムは、(公財)日本医療機能評価機構 認定病院患者安全推進協議会主催の「医療コンフリクト・マネジメントセミナー」を、平成25年1月に厚生労働省医政局より送付された「医療対話推進者の業務指針及び養成のための研修プログラム作成指針」に準拠した内容に改定し、名称を変更したものです。



《平成29年度 セミナープログラム①》

【初めて受講される方 対象】

日程1・日程A～C・Hの募集は
4月4日(火)13:00～開始
下半期詳細：5月下旬 公開予定

(1) 導入編 (1日間・座学形式)

コンフリクト・マネジメントの概要をお伝えするとともに、医療安全の基礎知識や医療機関における取り組み事例を紹介しながら、基礎編に向けての基本的な知識を学びます。

	開催日	開催時間	会場
日程1	5月18日(木)	12:00～16:50	日本医師会館 大講堂 東京都文京区本駒込2-28-16 JR山手線 駒込駅南口 徒歩10分 東京メトロ南北線 駒込駅 徒歩10分 都営地下鉄三田線 千石駅 徒歩 8分

◎ 詳細は当事業ホームページ「イベントカレンダー」https://www.jq-hyouka.jcqhc.or.jp/event_calendar/をご参照下さい。

(2) 基礎編 (2日間・座学・GW形式) ※導入編を受講していない方は受講できません。

少人数でのグループワークや3人1組のロールプレイを通じ、医療現場における医療者と患者・家族の対話スキルを学びます。

	開催日	開催時間	会場
日程A	6月9日(金)・10日(土)	両日とも 9:00～17:00	日本医療機能評価機構 9階ホール 東京都千代田区三崎1-4-17 東洋ビル JR総武線 水道橋駅東口 徒歩3分 都営地下鉄三田線 水道橋駅 徒歩2分
日程B	7月29日(土)・30日(日)		
日程C	8月5日(土)・6日(日)		
日程H (福岡)	8月26日(土)・27日(日)		福岡県医師会館 5階会議室 福岡市博多区博多駅南2-9-30 博多駅筑紫口 徒歩約15分、 西鉄バス 博多駅B～駅南2丁目約10分、 福岡空港からタクシー約15分

===== 下半期開催のご案内 =====

◎ 導入編 日程2 (9/21) は 基礎編 日程D (10/13-14)、日程E (11/11-12)、日程F (12/16-17)、日程G (11/18-19)、日程I (10/28-29)、日程J (12/2-3) とのセットとなります。

◎ 日程D、日程E、日程Fは日本医療機能評価機構で開催します。

◎ 日程Gは山口県医師会、日程Iは青森県医師会、日程Jは愛知県医師会で開催します。

◎ 詳細は当事業ホームページ「イベントカレンダー」https://www.jq-hyouka.jcqhc.or.jp/event_calendar/をご参照下さい。

(1) 導入編と(2)基礎編を受講した方へ

『認定証』を発行いたします(修了者として登録します)。

※平成27年度10月1日より修了者対象に「医療対話推進者認定更新制度」を開始しております。

※認定証の有効期間は、発行から3年後の年度末(3月31日)です。

◆◇申込み方法は4ページをご覧ください◇◆

《平成29年度 セミナープログラム②》

【修了者 対象】 ※修了者対象研修の詳細やお申し込み方法などは
別途、修了者宛にメールまたは書面にてご連絡いたします。

(1) 基礎編 聴講制度 (2日間)

平成29年度の基礎編に無料でご招待いたします。
(旅費・交通費・昼食等は各自のご負担となります。)
基礎編受講後の振り返りにご活用ください。
なお、開催スケジュールは前ページ基礎編に準じます。

～受講者の声～

- ・前回行ったロールプレイを客観的に振り返ることができてよかった
- ・一度学んだことを聴講という立場で学び、役割を再認識することができた
etc...

(2) 継続研修

修了者の皆様へ継続的な学習と交流の場を提供するため、医療の
現場で役立つ様々なプログラムを検討し、開催いたします。
平成29年度は事務職員限定のセミナーや基礎編の復習を中心とした基礎編
総論、セルフメディエーションなどを取り扱いました。
なお、研修プログラムおよび開催スケジュールは修了者に別途ご案内します。
(全4回開催予定)

～受講者の声～

- ・基礎編の内容を振り返りながらロールプレイできたので知識が身についた
- ・自分が行っている業務の再確認ができた
- ・日常の患者・家族、スタッフとの会話でメディエーションスキルを使っていきたい
etc...



～平成27年度継続研修より～

導入編・基礎編 お申し込みから当日までの流れ

①当事業ホームページ(<https://www.jq-hyouka.jcqhc.or.jp/>)の「イベントカレンダー」より受講の申し込みを行います。その際、病院名、所属部署、受講者氏名などを入力していただきます。申込完了後、通知のメールが自動配信されますのでご確認ください。届いていない場合、お申し込みができていない場合がございます。



セミナー受講料について

導入編のみ(1日間)：10,000円

日程1・A~C・Hの募集は：4月4日(火) 13:00~ 開始
下半期詳細：5月下旬 公開予定

導入編・基礎編連続版(3日間)：

- ①認定病院、受審申込済病院 …45,000円
- ②日本医師会会員、会員が開設する病院・診療所に所属する方…45,000円
※お申込みの際、日医会員ID番号が必要となりますので、ID番号をお控えのうえ、お申込みください。
- ③それ以外の病院、診療所など …60,000円

※基礎編のみの受講は受け付けておりません(平成28年度に導入編を受講した方のみ例外的に受講が可能です)
※お申込みの際に、備考に必ず導入編を受講した日程を記入してください。

②申し込み後1ヶ月以内を目処に『**請求のご案内**』をメールにてお送りいたします。
期日までにお支払いをお願いいたします。

③セミナー開催1週間前に『**参加券**』をメールにてお送りいたします。
当日、必ずご持参ください。

【お問い合わせ先】
公益財団法人 日本医療機能評価機構
教育研修事業部 教育研修課
Tel:03-5217-2326 fax:03-5217-2331
E-mail:kenshu@jqhc.or.jp